

第19回 会長杯・内外旗争奪 フレンドシップリーグ新人育成大会

<実施要項>

- 目的 スポーツを楽しむ中から成員相互の友情と連帯を深め、心身両面の健全育成と新人育成を図ることを目的とする
- 主催 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ
- 主管 福岡市小学生ソフトボール連盟
- 後援 福岡市
- 協賛 内外ゴム㈱
- 開会式 令和6年12月7日（土曜日）
雁の巣レクリエーションセンター ソフトボール専用球場
〔受付〕午前8時00分より【正面エントランス】
〔集合〕午前8時15分
役員・理事・監督・保護者代表者【正面エントランス】
選手【3塁側入口付近】
〔開会式〕午前8時30分より
- 大会期日 令和6年12月7日（土）、12月8日（日）【予備日：12月15日（日）】
- 会場 雁の巣レクリエーションセンター
ソフトボール専用球場、ソフトボール場A、B、C
- 参加資格 本年度の小学5年生以下で（男女を問わず）構成されたチーム
ただし、選手が9名に満たないチームは、合同チームで参加可能とする
- 参加費 1チーム ¥8,000円（組合せ抽選会<監督会議>の際に持参のこと）
- 参加申込 締切日 令和6年11月22日（金曜日）
申込方法 組合せ抽選会<監督会議>の際に参加費納入を以て参加申込とする
- 選手登録 締切日 令和6年11月23日（土曜日・祝日）※期日厳守
登録方法 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグのホームページより登録用紙をダウンロード、必要事項を入力の上、エクセルのままメールにて送信のこと
送信先 E-mail：jimukyoku@fjs-friend.jp
- ルール フレンドシップリーグローカルルール及び試合方法を適用
その他は2024年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる
- 試合球 教育検定2号球 内外ソフトボールを使用する（主管者の方で準備します）
- 閉会式 令和6年12月8日（日曜日）
雁の巣レクリエーションセンター ソフトボール専用球場
決勝戦終了後、その場において行う

- 表彰
- 【優勝】優勝旗（持ち回り）、優勝カップ（持ち回り）、賞状、トロフィー
優勝メダル 15 個、最優秀選手賞（1 名）
 - 【準優勝】賞状、トロフィー、準優勝メダル 15 個、優秀選手賞（1 名）
 - 【第 3 位】賞状、トロフィー、3 位メダル 15 個、敢闘選手賞（1 名）
（2 チーム）

○試合方法

- (1)予選は、5 イニング 45 分とする。但し 40 分を過ぎると次のイニングには入らない。
- (2)予選は、45 分以内で 5 イニングを過ぎて同点の場合は引き分けとし、延長戦は行わない。
- (3)予選は、各パート 4 チームとし、総当り（1 チーム 3 試合）のリンクリーグ方式とする。
（各パートより上位 2 チームが決勝トーナメントに進出する）
- (4)予選は、45 分を過ぎて同点の場合は引き分けとする。
- (5)決勝トーナメントに進出するチームは、次の通りとする。
 - ①勝ち点制（勝ち 3 点、引き分け 1 点）とし、各パート上位の 2 チーム
 - ②勝ち点制で上位の 2 チームが決定しない場合は、失点差にて決定する
 - ③勝ち点制及び失点差で上位の 2 チームが決定しない場合は、監督によって選ばれた選手 9 名による抽選を行い決定する
- (6)決勝トーナメントは再抽選を行う。
- (7)準々決勝、準決勝は、5 イニング 50 分とする。但し 45 分を過ぎると次のイニングに入らない
- (8)準々決勝、準決勝は、50 分以内で 5 イニングを過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (9)準々決勝、準決勝は、50 分を過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (10)決勝戦は、5 イニング 60 分とする。但し 55 分を過ぎると次のイニングには入らない。
- (11)決勝は、60 分以内で 5 イニングを過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (12)決勝は、60 分を過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (13)決勝トーナメントのタイブレーカーは 2 イニングまでとし、2 イニングを過ぎて同点の場合は、監督によって選ばれた選手 9 名による抽選を行う。
- (14)試合は、3 回以降 7 点差が生じた場合は、得点差によるコールドゲームを適用する。
- (15)塁審・記録は、組合せ通りで選出する。
- (16)本塁より 45M の位置にホームランフェンスを設ける。

○試合上の注意事項

- (1)当日雨天の場合でも、選手は現地集合のこと。
(雨天等の為、中止の決定は会場にて大会責任者が現地にて協議の上行う)
- (2)試合中及び投球練習中は、キャッチャーは必ず公認マスクを使用し、キャッチャー・ヘルメット及びスロートガードを着用すること。
- (3)金属スパイク及びセラミックスパイクの使用は禁止する。(ゴムスパイクは可)
- (4)打者及び走者は、ヘルメットを着用すること。
- (5)バットは、日本ソフトボール協会公認1号、2号、及び1・2号兼用バットとする。
- (6)出場選手は、控え選手を含めすべてオーダー表に氏名を記入すること。
- (7)ベンチ内に入ることができる者は、登録選手、登録選手と同一ユニフォームを着用した選手、選手と同一ユニフォームを着用し背番号30番をつけた登録の監督、同じく背番号31番・32番をつけた登録のコーチ、スコアラー、トレーナーとする。
- (8)監督及びコーチは、選手と同一ユニフォームであればコーチャーボックスに入ることができる。
- (9)不正行為(6年生が出場)の場合は、大会本部に確認の上、試合中であっても没収試合とする。
- (10)試合中の不正行為等についての抗議は、試合終了までとし、終了後は一切受付ない。
- (11)試合中の抗議は、監督のみとする。
- (12)試合前のフィルディングは行わない。
- (13)試合中のファウルボールは、ベンチ側で処理する。
- (14)競技中の事故については、主催者側は一切責任を負わない。
- (15)出場チームは、必ず監督によって引率され、監督は選手、保護者、全ての行動に対して責任を負うこと。
- (16)予選は、上位2チームが決定するまで、全チーム残しておくこと。
- (17)予選パートの上位2チームは、本部(ソフトボール専用球場)で決勝トーナメントの抽選をして帰ること。

○その他の注意事項

- (1)応援団は、選手の激励のみで個人攻撃などは禁止する。
- (2)試合以外で会場の施設を破損した場合は、そのチームが弁償すること。
- (3)たばこの吸殻及びジュース缶、食事の食べがら等のごみは、各チームで必ず持ち帰ること。
- (4)卓上コンロの使用は禁止とする。グラウンドへの持込み、テントでの使用も一切禁止とする。(雁の巣レクリエーションセンター内は火気厳禁のため、絶対に守ること)

○救急車要請時の注意事項

公園内では、救急車を要請した場合には、救急車を誘導する義務があります。

各チームで練習中の事故、病気等で救急車を要請した場合には、必ず大会本部(090-3194-0854)または管理事務所(092-606-3458)へ、ただちにご連絡ください。

○雁の巣レクリエーションセンターでの特別注意事項

雁の巣レクリエーションセンターを安全に利用するにあたり、参加各チームとも下記の事項を遵守していただきますようお願いいたします。

- (1)駐車場には限りがありますので、できるだけ少ない車両台数でのご来場をお願いします。また、平成24年度より駐車場は有料となり、車両1台につき1日300円の駐車料金が発生いたしますので、ご了承ください。
- (2)駐車場では、決められた場所に駐車してください。緊急車両等の通行の妨げとなりますので、通路や路側帯などには絶対に駐車しないでください。
- (3)管理事務所で借用したリヤカーは、使用後は直ちに返却してください。(30分以内の返却をお願いします。)
- (4)サイクリングロードでの練習やミーティングは、絶対にしないでください。また、用具やテント等を置いたりしないようにお願いします。特に、ソフトボール場A球場(三塁側)での観戦の際には、サイクリングロードの縁石に腰掛けたり、サイクリングロード内に足を投げ出したりしないでください。
- (5)バッティング練習及びノックは、グラウンド内でお願いします。素振りやキャッチボール等を行う場合は、必ず指導者や保護者の立ち会いのもとで実施してください。
- (6)借用していないグラウンドでの練習はできません。
- (7)サッカー場やテニスコート等、関係のない場所への立ち入りはご遠慮ください。
- (8)公園内は、火気厳禁です。ストーブ・コンロ等は絶対に使用しないでください。
- (9)ゴミ等は、必ず各チームで持ち帰ってください。